

【表紙】

【提出書類】 四半期報告書の訂正報告書

【根拠条文】 金融商品取引法第24条の4の7第4項

【提出先】 沖縄総合事務局長

【提出日】 平成30年1月31日

【四半期会計期間】 第70期第2四半期(自平成28年7月1日 至平成28年9月30日)

【会社名】 株式会社沖縄海邦銀行

【英訳名】 THE OKINAWA KAIHO BANK, LTD.

【代表者の役職氏名】 取締役頭取 上地 英由

【本店の所在の場所】 沖縄県那覇市久茂地2丁目9番12号

【電話番号】 (098)867-2111

【事務連絡者氏名】 総合企画部長 新垣 学

【最寄りの連絡場所】 沖縄県那覇市久茂地2丁目9番12号

【電話番号】 (098)867-2111

【事務連絡者氏名】 総合企画部長 新垣 学

【縦覧に供する場所】 株式会社沖縄海邦銀行コザ支店
(沖縄県沖縄市中央3丁目2番15号)

株式会社沖縄海邦銀行名護支店
(沖縄県名護市城2丁目7番23号)

株式会社沖縄海邦銀行宮古支店
(沖縄県宮古島市平良字西里307番地1)

株式会社沖縄海邦銀行八重山支店
(沖縄県石垣市字登野城3番地1)

(注) 上記の店舗は、金融商品取引法の規定による縦覧場所ではありませんが、投資者の便宜のため縦覧に供するものであります。

1 【四半期報告書の訂正報告書の提出理由】

平成28年11月29日に提出いたしました第70期第2四半期（自平成28年7月1日至平成28年9月30日）四半期報告書の記載事項の一部に誤りがありましたので、これを訂正するため四半期報告書の訂正報告書を提出するものであります。

2 【訂正事項】

第一部 【企業情報】

第2 【事業の状況】

3 【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

(1) 業績の状況

国内・国際業務部門別収支

第4 【経理の状況】

1 【中間連結財務諸表】

(2) 【中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書】

【中間連結損益計算書】

【注記事項】

(中間連結損益計算書関係)

3 【中間財務諸表】

(2) 【中間損益計算書】

【注記事項】

(中間損益計算書関係)

3 【訂正箇所】

訂正箇所は___を付して表示しております。

第一部 【企業情報】

第2 【事業の状況】

3 【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

(1) 業績の状況

国内・国際業務部門別収支

(訂正前)

当第2四半期連結累計期間における資金運用収支は50億53百万円、役員取引等収支は1億22百万円、その他業務収支は1億98百万円となりました。

部門別にみますと国内業務の資金運用収支は50億36百万円、役員取引等収支は1億54百万円、その他業務収支は1億71百万円となりました。国際業務の資金運用収支は16百万円、役員取引等収支は6百万円、その他業務収支は27百万円となりました。

種類	期別	国内業務部門	国際業務部門	相殺消去額()	合計
		金額(百万円)	金額(百万円)	金額(百万円)	金額(百万円)
(省略)					
その他業務収支	前第2四半期連結累計期間	227	37		264
	当第2四半期連結累計期間	<u>171</u>	27		<u>198</u>
うちその他業務収益	前第2四半期連結累計期間	228	37		265
	当第2四半期連結累計期間	<u>179</u>	27		<u>206</u>
うちその他業務費用	前第2四半期連結累計期間	0			0
	当第2四半期連結累計期間	8			8

(訂正後)

当第2四半期連結累計期間における資金運用収支は50億53百万円、役務取引等収支は1億22百万円、その他業務収支は1億42百万円となりました。

部門別にみますと国内業務の資金運用収支は50億36百万円、役務取引等収支は1億54百万円、その他業務収支は1億15百万円となりました。国際業務の資金運用収支は16百万円、役務取引等収支は6百万円、その他業務収支は27百万円となりました。

種類	期別	国内業務部門	国際業務部門	相殺消去額()	合計
		金額(百万円)	金額(百万円)	金額(百万円)	金額(百万円)
(省略)					
その他業務収支	前第2四半期連結累計期間	227	37		264
	当第2四半期連結累計期間	115	27		142
うちその他業務収益	前第2四半期連結累計期間	228	37		265
	当第2四半期連結累計期間	123	27		150
うちその他業務費用	前第2四半期連結累計期間	0			0
	当第2四半期連結累計期間	8			8

第4【経理の状況】

1【中間連結財務諸表】

(2)【中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書】

【中間連結損益計算書】

(訂正前)

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当中間連結会計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
経常収益	6,520	6,555
資金運用収益	5,374	5,331
(うち貸出金利息)	4,667	4,680
(うち有価証券利息配当金)	686	635
役務取引等収益	712	653
その他業務収益	265	206
その他経常収益	1,168	1,364
(省略)		

(訂正後)

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当中間連結会計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
経常収益	6,520	6,555
資金運用収益	5,374	5,331
(うち貸出金利息)	4,667	4,680
(うち有価証券利息配当金)	686	635
役務取引等収益	712	653
その他業務収益	265	150
その他経常収益	1,168	1,420
(省略)		

【注記事項】

(中間連結損益計算書関係)

(訂正前)

1 その他経常収益には、次のものを含んでおります。

	前中間連結会計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)
貸倒引当金戻入益	89百万円	298百万円
償却債権取立益	2百万円	0百万円
株式等売却益	31百万円	20百万円

(訂正後)

1 その他経常収益には、次のものを含んでおります。

	前中間連結会計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)
貸倒引当金戻入益	89百万円	298百万円
償却債権取立益	2百万円	0百万円
株式等売却益	31百万円	76百万円

3 【中間財務諸表】

(2) 【中間損益計算書】

(訂正前)

	(単位：百万円)	
	前中間会計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)	当中間会計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)
経常収益	6,490	6,531
資金運用収益	5,374	5,331
（うち貸出金利息）	4,667	4,680
（うち有価証券利息配当金）	686	635
役務取引等収益	678	625
その他業務収益	265	206
その他経常収益	1 171	1 368

(省略)

(訂正後)

	(単位：百万円)	
	前中間会計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)	当中間会計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)
経常収益	6,490	6,531
資金運用収益	5,374	5,331
（うち貸出金利息）	4,667	4,680
（うち有価証券利息配当金）	686	635
役務取引等収益	678	625
その他業務収益	265	150
その他経常収益	1 171	1 424

(省略)

【注記事項】

(中間損益計算書関係)

(訂正前)

1 その他経常収益には、次のものを含んでおります。

	前中間会計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)	当中間会計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)
貸倒引当金戻入益	89百万円	298百万円
償却債権取立益	2百万円	0百万円
株式等売却益	31百万円	<u>20百万円</u>

(訂正後)

1 その他経常収益には、次のものを含んでおります。

	前中間会計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)	当中間会計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)
貸倒引当金戻入益	89百万円	298百万円
償却債権取立益	2百万円	0百万円
株式等売却益	31百万円	<u>76百万円</u>